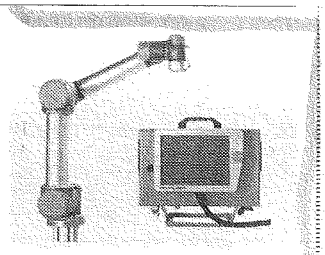
人との協調作業可能

デンマーク製ロボ投入

三明機工

【静岡】三明機工（静岡市清水区、久保田和雄社長、054・366・0088）は、デンマークのユニバーサルロボット（オーデンセ市）製の小型6軸垂直多関節ロボット「ユニバーサルロボット＝写真」を8月に発売する。セッティングが簡単で、低出力ロボットのため、人との協調作業ができるのが特徴。三明機工がロボット単体を販売するのは初めて。価格は可搬重量5キログラムが31



5万円、同10キログラムが420万円。2機種で3年後300台の販売を目指す。

同社はロボットなど各種パーツを用途に合わせて組み合わせた自動化システムを提案している。出力を80ワット以下に抑え、安全柵を不要としたため、人との協調作業が可能となった。コントロールパネルを操作しながら、人が直接ロボットの本体を移動させて、教示作業ができるダイレクティーチング機能を標準装備した。

可搬重量5キログラムタイプで可動範囲は850ミリメートルと、10キログラムタイプで同1300ミリメートルの2機種を投入する。動作範囲は全軸マイナス360度。